

富士塚自治会としての 新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について

自治会活動は9月末まで、休眠します

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、緊急事態宣言が全国に拡大されました。感染経路不明感染者が県内、市内でも増えています。また、症状が出るまでは自分が感染しているかどうかもわかりません。

このまま自治会活動を続け、打ち合わせ、会議をした場合、知らないうちに自治会内に感染を広げてしまう可能性があります。

会員の生命を守ることを第一として、下記の通り自治会活動を休眠し、ひとが集まる機会、対面で会話をする機会をなくすことにします。

記

1. 6月の**春の清掃と防災訓練**、8月の**富士塚まつり**、9月の**敬老祝賀会**は、総会終了後すぐに打合せや準備を始める必要があるため今年度は中止にします。
2. **自治会館**は5月1日から完全に**閉館**します。会議にも使いません。**調整会議**も行いません。
3. 各事業部、万年青会、子ども会の活動も9月末までは休眠させてください。
4. **定例会**をはじめとする会議も休眠期間中は行いません。**自治会費**、**募金**など、対面での集金も、休眠期間終了後に準備を始めます。
5. このお知らせのあとは自治会からの回覧や配布物も出しません。**今後の情報**は、自治会内3か所（富士塚公園、災害井戸施設、自治会館）の**掲示板**に貼りだし、毎月10日と25日に内容を更新します。
6. 今後感染拡大の**状況が大きく変わるとき**は、休眠期間の**時期を変更**することもあります。その場合は、変更のお知らせを全世帯に配布します。
7. 自治会員の危険をふせぐこと、不安を取り除くことを最優先として厳しい決断をいたしました。ご不便をおかけすることになるかもしれませんが、会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

以上